コース名	科目名（選択科目名）	シリーズ名		対象学年
良医の礎	リベラルアーツ選択 I （日本文学を読み直す）			1
開講学期	科目責任者	選択科目担当者		
2 学期	西松 伸一郎	西脇 藍		

目的

文学は、ただ「書かれたもの」としてだけではなく、さまざまな読み方ができる。例えば歴史資料として読むと、時代や社会を読み解くことも可能である。また、文学者の人生を追体験しながら作品を読むことで、その作品に秘められた意外な側面を発見することもでき、さらに味わいも深まる。このように多様な視点をもって文学に触れてみると、その可能性や楽しみ方は無限に広がる。そこで文学を通じて、あらゆる物事を多様な方面から捉える能力を身につけ、知性とともに情緒豊かな人間性を築くことが、本授業の目的である。

授業到達目標

1.日本の主要な文学作品の概要を知り、説明することができる。
2.文学作品の中から人間の生き方を学ぶ中で他者に対する理解や共感する能力を身につけ、豊かな人間関係を築くことができる。
3.多角的なものの見方、思考力、そして教養を身につけることができる。

授業計画

回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	9/17	水	1	講義	西脇	非常勤／医福大	講義の進め方	LL,LL-01 LL-01-01
2	9/24	水	1	講義	西脇	非常勤／医福大	夏目漱石ー「吾輩は猫である」「こころ」ほかー	LL,LL-01 LL-01-01
3	10/ 1	水	1	講義	西脇	非常勤／医福大	森鷗外ー「舞姫」「高瀬舟」ほかー	LL,LL-01 LL-01-01
4	10/ 8	水	1	講義	西脇	非常勤／医福大	芥川龍之介ー「地獄変」「羅生門」ほかー	LL,LL-01 LL-01-01
5	10/15	水	1	講義	西脇	非常勤／医福大	樋口一葉ー「たけくらべ」「にごりえ」ほかー	LL,LL-01 LL-01-01
6	10/22	水	1	講義	西脇	非常勤／医福大	川端康成ー「伊豆の踊子」「雪国」ほかー	LL,LL-01 LL-01-01
7	10/29	水	1	講義	西脇	非常勤／医福大	太宰治ー「人間失格」「斜陽」ほかー	LL,LL-01 LL-01-01
8	11/ 5	水	1	講義	西脇	非常勤／医福大	まとめー文学を通して人生を学ぶー	LL,LL-01 LL-01-01

評価方法

[レポート]50%（最終講義時に提出。講義で学んだことを活かして資料や作品を読み込み、それらをもとにきちんと自分の意見が述べられているかどうか評価します。）
[プレゼンテーション]20%（課題発表における取り組みの積極性と意見交換の内容を評価に反映させます。）
[受講態度評価]20%（出席状況、受講態度を評価に反映させます。）
[その他]10%（各回に提出してもらう感想、意見を評価に反映させます。）
[評価方法]受講態度評価、論文・レポート、プレゼンテーション評価、その他

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて

レポートは、教員の指示に従って作成すること。レポートに生成 AI を使用する場合は、「川崎医科大学の生成 AI 取扱い指針」に従い、使用した生成 AI の種類、引用箇所、prompt 内容を提示すること。
生成 AI の内容には虚偽が含まれている可能性があるので、必ず自ら根拠や裏付けを確認すること。
レポート提出前にレポート内容について口頭発表の場を設けます。その際、教員からだけではなく、受講者同士で意見交換したり評価したりしたいと思います。

教科書

（特になし）

参考書

（特になし）

準備学習（予習・復習等）

【1 度の授業に対する自宅学習時間の目安】予習：1.0 時間　復習：1.0 時間
事前に取り上げる文学作品に目を通しておかれることを勧めます。
予習・復習ともに配布されたレジュメや文献の下読み及び再読をしてください。

講義についての注意事項

興味のある作家があれば、申し出て下さい。できる範囲で講義に活かしたいと思います。
文学に興味のある方だけでなく、今まで触れる機会がなかったけれど読んでみたいと考えている方の履修も歓迎いたします。

科目内で実施予定のアクティブラーニング
レポートなどの課題を課し、授業内でフィードバックを行う
科目内で実施する形成的評価
不定期に授業後の課題として実施し、次回の授業でフィードバックを行う
昨年度からの変更点・改善項目
日本の代表的な近代文学者の人生を通して作品を鑑賞します。今年は学生間の意見交換の時間を多く取り、他者の意見も通して文学者の人間性と作品の社会性をより深く考察できるようにしたいと考えています。文学を介して人間のさまざまな生き方を学び、広く深い見識と教養を身につけることを目指したいと思います。
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について
本科本科目の履修は医師としてのプロフェッショナリズムやコミュニケーション能力を身に付けるための基礎となる。 この科目は、主として卒業時コンピテンスの「医師になるための基本的な資質・能力」と「医学知識と医療技術の修得」、「社会への貢献」、「高い問題解決能力」の達成に向けて設定されている。
ナンバリング
GLLA108